

令和7年度

vol.1

# 看護

しず  
おか

特集 ①

令和7年度公益社団法人

静岡県看護協会定時総会概要版

日時 令和7年6月26日(木) 12時25分～15時55分  
場所 静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ)中ホール



広報委員会ジブリ風

会員数

21,057名  
(令和7年5月1日現在)

●保健師 …… 434名 ●助産師 …… 819名  
●看護師 …… 19,327名 ●准看護師 …… 477名



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

<https://www.shizuoka-na.jp/>

[静岡県看護協会]  
お気軽にご利用ください



# 令和7年度 定時総会にむけて



日頃より本会事業の運営につきましては、会員の皆様のご理解とご支援に心より感謝申し上げます。

この度の本会ウェブサーバーへの不正アクセスの件では、会員の皆様に大変なご心配をお掛けいたしましたこと深くお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。現在、再発防止に向けて全力で取り組んでおります。

さて、令和6年は元旦に能登半島地震が発生し大きな被害となりました。また、8月には日向灘でM7.1、宮崎県日南市で最大震度6弱の地震が発生し、初の「南海トラフ地震臨時情報」が発表されました。さらに連続して発生した台風による多くの被害が報告されました。このように災害はいつ、どこで発生するのかわかりづらく、各地域で災害に対応できる体制整備が不可欠です。本会においても災害支援ナースとして活動された看護師の交流会を開催し、課題を共有しました。さらに、災害支援ナースの派遣調整に係る協定を県と締結しました。このことにより「災害・感染症医療業務従事者」に位置付けられた災害支援ナースは、災害救助法・改正感染症法に基づき、派遣に係る実費を公的に負担し、災害支援ナースに係る業務を「医療機関における業務」として、安定的かつ安心して実施できる環境が整備されました。また「救護所における看護職活動ポケットガイド」を作成しました。これまで「人々の健康な生活の実現に貢献する」と掲げた理念のもと、地域の行政・関係機関の協力を得て救護所で活躍できる看護職の育成と登録制度に取り組んでまいりました。完成したポケットガイドには救護所で活動するための準備段階から必要な内容が網羅されています。必要事項を記載した上で携帯して役立てて頂きたいと思い作成しました。今後も予測不能な災害時の支援体制の充実にむけて取り組めます。

本会は、これまで述べてきました災害発生時における危機管理体制の充実の他、令和6年度の重点事業及び重点計画に基づいて、看護の質向上や働きやすい環境づくり、職業発展のために様々な取り組みを行ってきました。医療の進化や社会の変化に伴い、私たちの役割や責任も大きく変わってきています。人口減少時代に入ったとしても、より良い看護の実践や専門性の向上を目指して本会の使命に基づき、看護職能団体としての責務を果たしてまいります。令和7年度も2040年を見据えて具体的な方策を重点事業に掲げます。

定時総会では本年度の事業計画を含む提出議案につきまして、皆様からの忌憚のないご意見がうかがえますことと、活発な意見交換ができますことを期待しております。ぜひ会場に足を運んでいただき、看護の未来に向けて発展的な議論の場にしましょう。

## 令和7年度 重点事業

1. 地域における全世代の健康を支える看護機能強化
2. 看護の質向上のための生涯学習支援の構築
3. 現場に則した看護政策力の醸成
4. 看護職等の確保と定着
5. 災害・感染発生時における危機管理体制の充実

## 令和6年度 第5回 定時理事会 令和7年3月25日(火)

### 【協議事項】

1. 令和7年度重点事業及び事業計画及び中長期的な取組み(案)
  2. 令和7年度当初収支予算書(案)
  3. 令和7年度看護協会関係予算 静岡県委託事業
  4. 学識経験者理事・監事の新任候補者の推薦(案)  
令和7年度「職能委員会」「委員会」候補者(案)
  5. 事務局長の採用について
  6. 指定居宅介護支援事業所S/Tいわたの閉鎖について
  7. 静岡県看護協会規程改訂(案)
    - ① 指定居宅介護支援事業所運営規程
    - ② 非常勤職員及び訪問看護ステーション非常勤職員の就業及び給与規程
    - ③ 育児・介護休業等に関する規程
- ※協議事項1～7は全て承認された

### 【報告事項】

1. 令和6年度代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告
2. 令和6年度行政機関・関係団体役員・委員
3. 令和6年度会費納入状況
4. 令和7年度行事計画
5. 令和7年度「看護の日・看護週間」記念行事開催について
  - ① 日本看護協会:5月11日(日)静岡県看護協会第2研修室パブリックビューイングにて参加
  - ② 静岡県看護協会:5月17日(土)エスパルスドリームプラザにて

令和7年度 公益社団法人静岡県看護協会

## 定時総会プログラム

開催日 令和7年6月26日(木)

開催場所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」中ホール  
オンライン同時開催(視聴のみ)

11:45 開場

12:25 オリエンテーション  
物故会員への黙祷

12:32 開会

会長挨拶  
来賓祝辞・祝電披露  
静岡県看護協会会長表彰  
各賞受賞者紹介

13:28 議長団選出

議事録署名人・書記選出  
議案第1号 名誉会員の推薦  
議案第2号 令和7年度改選役員及び推薦委員の選出について  
議案第3号 令和8年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について  
議案第4号 令和6年度決算書(案)及び監査報告

14:18 報告第1号 令和6年度事業報告

報告第2号 令和7年度重点事業及び事業計画及び中長期的取り組み  
報告第3号 令和7年度収支予算

次年度選挙管理委員任命  
旧役員・新役員の紹介

15:55 閉会

### 令和7年 『春の叙勲』受章おめでとうございます

瑞宝双光章 市川 幸子

元菊川市立総合病院副院長兼看護部長  
(現 介護老人保健施設マインド看護部長)

瑞宝双光章 佐藤 千春

元国立病院機構埼玉病院看護部長  
(現 コミュニティーホスピタル甲賀病院看護統括部長)

瑞宝単光章 飯沼 むつみ

元県立静岡がんセンター看護部長

氏名 まつだ ゆりこ  
松田 百合子

昭和22年11月7日生(77歳)

## 推薦理由

昭和44年4月に静岡県厚生連中伊豆温泉病院に入職。昭和52年看護主任、その後看護長、副看護部長を経て平成12年看護部長に就任、職能資格等級・目標管理体制による新人事制度導入の基盤整備と、看護・介護の質向上のために人材育成の教育体系を構築された。これらの看護部門の実績を病院全体に波及させ、職員の志気向上と人材育成及び病院組織を活性化し、病院母体のJA組織を活用・連携し、地域住民から病院ボランティアを募り組織化して導入、ボランティアの育成支援とともに地域に開かれた病院作りに貢献された。そして、伊豆地域における人材確保の困難な状況を鑑み、近隣病院の看護管理者の組織化から始め、平成12年より背景の異なる近隣6病院の看護・介護職員の合同研修会を発足させて人材確保・定着と資質向上を図り、現在まで継承されている。併せて、静岡県東部全域の看護部長と連携し、看護部長会会長として、関係者・関係機関への継続的な働きかけ等により、東部地域における看護職員の養成数増加に繋げた。

実績では、リハビリテーション専門病院における草創期リハビリテーション看護に関する先駆的な看護体系の理論形成に尽力され、特に脳卒中、リウマチ疾患患者に対するチーム医療における看護の専門性や障害者の自立支援・生活再構築への看護法について全国に発信した。また、20年以上に亘って厚生省主催の全国保健婦講習会の講師や看護学生に対する教育を担い、リハビリテーション看護の普及を図った。

平成元年の日本リハビリテーション看護学会設立から所属し、平成14年にNPO法人格取得。地域の人々及び看護職へのリハビリテーション看護の教育普及活動を展開した。また、平成20年にリハビリテーション看護の専門性向上発展を目指す認定看護師教育の分野特定を実現できた。

静岡県看護協会においては、教育委員会委員長（6年間）として、昭和50年代の看護職能団体における看護職の継続教育体系を構築。続いて理事として看護職員実習指導者の育成や、臨床における看護研究活動の推進等に貢献した。平成21年度に静岡県看護協会「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育機関の申請取得を担当し、同分野の認定看護師の育成を実現した。また、常務理事として看護協会教育活動の新たな教育指針の策定と教育再構築を図るなど看護協会組織の活性化に尽力された。

これまでの看護の発展に寄与した功績を称え、名誉会員に推薦する。

## (略歴)

弘前大学医学部附属看護学校卒業、創価大学教育学部通信課程卒業、国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科卒業、静岡県厚生連中伊豆温泉病院看護婦・主任・看護長・看護副部長・看護部長、静岡県看護協会認定看護師・認定看護管理者教育専任教員、静岡県看護協会 常務理事

## (協会歴)

静岡県看護協会教育委員、看護研究助成事業委員、老人看護対策委員、活性化計画策定委員、学会準備委員・教育課程修了審査委員、脳卒中リハ看護教育課程運営委員 教員会・入試委員、認定看護師教育課程運営検討委員

## (表彰)

平成13年日本看護協会会長表彰、第30回医療功労賞、平成23年秋の叙勲瑞宝双光章受章

## 静岡県看護協会役員選挙候補者名簿

(任期：令和7年定時総会終結後から令和9年定時総会終結時まで)

## 1 理事候補者名簿 (対象人数21人 推薦人数21人)

役職名	任期満了者	候補者	
		氏名	所属施設
会長候補	松本 志保子	松本 志保子	公益社団法人静岡県看護協会
副会長候補	鈴鹿 和子	鈴鹿 和子	介護老人保健施設梅名の里
副会長候補	横山 直司	横山 直司	岡村記念病院
理事	青木 春美	青木 春美	公益社団法人静岡県看護協会
理事	櫻井 郁子	平野 一美	すずかけヘルスケアホスピタル
理事	松井 順子	中野 博美	個人
保健師職能理事	杉山 眞澄	杉山 眞澄	個人
助産師職能理事	滝澤 文恵	滝澤 文恵	静岡県立総合病院
看護師職能理事	佐々木 菜名代	佐々木 菜名代	浜松医科大学医学部附属病院
看護師職能理事	戸田 美也子	市川 幸子	介護老人保健施設マインド
地区理事(賀茂)	後藤 互	石川 桂子	熱川温泉病院
地区理事(熱海・伊東)	青井 久江	青井 久江	国際医療福祉大学熱海病院
地区理事(東部)	大沼 以恵	近藤 浩子	NTT 東日本伊豆病院
地区理事(富士)		秋山 ゆかり	富士市立中央病院
地区理事(静岡)	岩崎 厚子	岸山 眞理	JA 静岡厚生連静岡厚生病院
地区理事(志太・榛原)	山梨 美鈴	鈴木 久美子	島田市立総合医療センター
地区理事(中東遠)	増田 良江	若宮 智美	菊川市立総合病院
地区理事(西部)	江上 直美	小野原 玲子	聖隷浜松病院
准看護師理事	永井 小百合	永井 小百合	藤枝平成記念病院
学識経験者理事	藤原 学	藤原 学	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
学識経験者理事	中村 光央	宇佐美 達也	静岡県弁護士会

## 2 監事候補者名簿 (対象人数3人 推薦人数3人)

役職名	任期満了者	候補者	
		氏名	所属施設
監事	武田 恵子	青山 治子	静岡市立静岡病院
監事	遠藤 さよ子	増田 良江	小笠病院
学識経験者監事	櫻田 和秀	田島 撰規	田島 撰規事務所

## 静岡県看護協会推薦委員候補者名簿

(任期：令和7年定時総会終結後から令和9年定時総会終結時まで)

(対象人数8人 推薦人数8人)

任期満了者	候補者	
	氏名	所属施設
一宮 禎美	一宮 禎美	NTT 東日本伊豆病院
岩清水 伴美	岩清水 伴美	順天堂大学保健看護学部
岩瀬 和代	瀬川 明子	磐田市立総合病院
北堀 昌代	北堀 昌代	聖隷富士病院
小林 ルミ	小林 ルミ	浜松赤十字病院
鈴木 和美	鈴木 和美	伊豆東部病院
中西 湖雪	川田 敦子	県健康福祉部健康局健康増進課
八木 千乃	八木 千乃	榛原総合病院

## 令和8年度 日本看護協会代議員・予備代議員候補者名簿

種類	職種	名 前	施 設
代 議 員	1	保健師 鈴鹿 和子	介護老人保健施設梅名の里
	2	看護師 青木 春美	公益社団法人静岡県看護協会
	3	看護師 平野 一美	すずかけヘルスケアホスピタル
	4	保健師 杉山 眞澄	個人会員
	5	助産師 滝澤 文恵	静岡県立総合病院
	6	看護師 佐々木 菜名代	浜松医科大学医学部附属病院
	7	准看護師 永井 小百合	藤枝平成記念病院
	8	看護師 青井 久江	国際医療福祉大学熱海病院
	9	看護師 近藤 浩子	N T T 東日本伊豆病院
	10	看護師 秋山 ゆかり	富士市立中央病院
	11	看護師 岸山 眞理	J A 静岡厚生連 静岡厚生病院
	12	看護師 鈴木 由美子	公益社団法人有隣厚生会富士病院
	13	看護師 久保田 靖子	医療法人社団真養会させがわ病院
	14	看護師 橋本 宏美	沼津市立病院
	15	看護師 野呂瀬 静	JCHO 清水さくら病院
	16	看護師 池田 七奈子	榛原総合病院
	17	看護師 宇佐美 ゆか	静岡県立こども病院
	18	看護師 山上 直也	静岡県立こころの医療センター
	19	助産師 鍋田 泉	静岡市立静岡病院
	20	看護師 石野 紅	すずかけセントラル病院
	21	看護師 佐藤 比奈子	JA 静岡厚生連遠州病院
	22	看護師 中村 真由美	すずかけヘルスケアホスピタル
	23	看護師 岡田 智子	聖隷浜松病院

種類	職種	名 前	施 設
予 備 代 議 員		助産師 北堀 昌代	聖隷富士病院
		保健師 中西 湖雪	聖隷沼津健康診断センター
		看護師 鈴木 恩	沼津市立病院
		看護師 長坂 信次郎	藤枝市立総合病院
		看護師 宮城島 静代	静岡市立清水病院
		看護師 高橋 里佳	介護老人保健施設共生会エコトープ
		看護師 今川 未央	医療法人社団宝徳会 小鹿病院
		看護師 西村 基美江	島田市立総合医療センター
		看護師 長谷川 美智子	JCHO 清水さくら病院
		看護師 村松 由利子	市立御前崎総合病院
		看護師 牧田 美佳	浜松医科大学医学部附属病院
		看護師 笠原 真弓	浜松医療センター
		看護師 紅林 照美	浜松赤十字病院
		看護師 出野 章子	中東遠総合医療センター
		看護師 野末 ひとみ	浜松市リハビリテーション病院
		准看護師 田中 由紀子	藤枝平成記念病院
		看護師 横山 直司	岡村記念病院
		看護師 中野 博美	個人会員
		看護師 市川 幸子	介護老人保健施設マインド
		看護師 石川 桂子	熱川温泉病院
		看護師 鈴木 久美子	島田市立総合医療センター
		看護師 若宮 智美	菊川市立総合病院
		看護師 小野原 玲子	総合病院 聖隷浜松病院

# 議案第4号 令和6年度 決算書(案)

## 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	224,229,548	215,910,126	8,319,422
未収金	106,863,798	122,719,500	△ 15,855,702
前払金	3,839,372	2,973,693	865,679
立替金	25,920	0	25,920
流動資産合計	334,958,638	341,603,319	△ 6,644,681
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	300,000,000	300,000,000	0
建物	293,084,951	301,628,318	△ 8,543,367
投資有価証券	117,400,000	87,407,429	29,992,571
定期預金	25,000,000	55,000,000	△ 30,000,000
基本財産合計	735,484,951	744,035,747	△ 8,550,796
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	126,471,200	119,480,400	6,990,800
役員退職慰労引当資産	6,596,892	4,998,834	1,598,058
看護会館再取得積立資産	490,830,417	490,837,880	△ 7,463
減価償却引当資産	70,482,778	70,482,778	0
看護会館修繕積立資産	21,500,000	21,500,000	0
会館維持管理引当資産	10,020,000	10,020,000	0
看護会館建設資金引当資産	34,075,211	34,075,211	0
訪問看護事業運営積立資産	219,710,000	219,715,469	△ 5,469
什器備品	1	1	0
特定資産合計	979,686,499	971,110,573	8,575,926
(3) その他の固定資産			
看護師等修学貸与資産	14,910,000	14,910,000	0
准看護師進学修学貸与資産	7,825,000	7,825,000	0
リース資産	93,714,841	93,960,024	△ 245,183
什器備品	3,247,115	3,845,891	△ 598,776
建物付属設備	209,145	419,378	△ 210,233
構築物	1,394,334	1,440,334	△ 46,000
ソフトウェア	3,564,000	0	3,564,000
電話加入権	1,001,114	1,001,114	0
敷金	1,296,315	1,296,315	0
保証金	240,000	240,000	0
その他固定資産合計	127,401,864	124,938,056	2,463,808
固定資産合計	1,842,573,314	1,840,084,376	2,488,938
資産の部合計	2,177,531,952	2,181,687,695	△ 4,155,743

科 目	令和6年度	令和5年度	増減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	22,663,379	35,500,695	△ 12,837,316
前受金	116,204,675	102,651,325	13,553,350
預り金	2,174,711	5,912,486	△ 3,737,775
賞与引当金	15,867,576	14,057,492	1,810,084
役員賞与引当金	2,200,332	2,200,332	0
流動負債合計	159,110,673	160,322,330	△ 1,211,657
2. 固定負債			
リース債務	93,714,841	93,960,024	△ 245,183
退職給付引当金	126,471,200	119,480,400	6,990,800
役員退職慰労引当金	6,596,892	4,998,834	1,598,058
長期未払金	5,811,000	0	5,811,000
固定負債合計	232,593,933	218,439,258	14,154,675
負債の部合計	391,704,606	378,761,588	12,943,018
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	100,000,000	100,000,000	0
寄付金	628,951,390	637,494,757	△ 8,543,367
指定正味財産合計	728,951,390	737,494,757	△ 8,543,367
(うち基本財産への充当額)	(593,084,951)	(601,628,318)	(△ 8,543,367)
(うち特定資産への充当額)	(135,866,439)	(135,866,439)	( )
2. 一般正味財産	1,056,875,956	1,065,431,350	△ 8,555,394
(うち基本財産への充当額)	(142,400,000)	(142,407,429)	( )
(うち特定資産への充当額)	(710,751,968)	(710,764,900)	( )
正味財産の部合計	1,785,827,346	1,802,926,107	△ 17,098,761
負債及び正味財産合計	2,177,531,952	2,181,687,695	△ 4,155,743

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科目	令和6年度	令和5年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
(1) 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1. 基本財産運用益	451,074	394,852	56,222
基本財産受取利息	451,074	394,852	56,222
2. 特定資産運用益	2,331,848	2,008,626	323,222
特定資産受取利息	2,331,848	2,008,626	323,222
3. 会費収益	129,720,000	132,150,000	△ 2,430,000
受取入会金	17,220,000	18,630,000	△ 1,410,000
正会員受取会費	112,500,000	113,520,000	△ 1,020,000
4. 医療保険収益	118,915,517	134,850,022	△ 15,934,505
基本療養費	51,829,097	61,075,722	△ 9,246,625
管理療養費	52,660,640	59,427,900	△ 6,767,260
情報提供療養費	2,011,500	2,327,000	△ 325,500
ターミナル療養費	1,200,000	1,700,000	△ 500,000
ペーパーストップ評価料	1,162,980	0	1,162,980
交通費負担金	4,582,400	5,253,350	△ 670,950
実費訪問料	1,640,000	1,859,950	△ 219,950
A.L.S等患者利用料	3,828,900	3,196,100	632,800
5. 介護保険収益	208,413,560	214,809,472	△ 6,395,912
居宅訪問看護収益	186,995,839	193,954,296	△ 6,958,457
介護予防訪問看護収益	21,345,424	20,789,810	555,614
介護予防訪問料収益	72,297	65,366	6,931
6. 居宅介護支援収益	16,146,016	19,331,714	△ 3,185,698
居宅サービス計画収益	15,607,014	18,573,624	△ 2,966,610
介護予防支援収益	539,002	758,090	△ 219,088
7. 受講料収益	51,094,610	39,240,854	11,853,756
受取受講料	48,941,950	38,551,404	10,390,546
受取資料代	2,152,660	689,450	1,463,210
8. 受取補助金等	175,511,695	180,161,911	△ 4,650,216
静岡県等受取助成金	9,497,000	7,246,000	2,251,000
静岡県等受取委託金	145,056,700	144,129,000	927,700
日看協受取助成金等	9,189,280	15,690,680	△ 6,501,400
日看協受取委託金等	6,635,550	7,335,636	△ 700,086
医療連携業務委託収益	5,133,165	5,760,595	△ 627,430
9. 受取寄付金	10,143,367	9,143,367	1,000,000
受取寄付金	1,600,000	600,000	1,000,000
受取寄付金振替額	8,543,367	8,543,367	0
10. 雑収益	896,189	2,418,384	△ 1,522,195
会館使用料	219,753	162,360	57,393
受取利息	5,680	588	5,092
受取図書販売手数料	1,998	990	△ 792
雑収益	670,558	2,254,446	△ 1,583,888
経常収益計	713,623,876	734,509,202	△ 20,885,326

科目	令和6年度	令和5年度	増減
(2) 経常費用			
1. 事業費	652,649,102	648,919,388	3,729,714
役員報酬	16,414,453	16,473,415	△ 58,962
給料手当	191,107,272	186,464,662	4,642,610
臨時雇員金	158,076,401	164,499,395	△ 6,422,994
退職給付費用	12,500,500	12,371,660	128,840
役員退職慰労引当金繰入額	982,446	987,834	△ 5,388
福利厚生費	58,162,296	60,298,693	△ 2,136,397
賞与引当金繰入額	15,249,431	13,322,087	1,927,344
役員賞与引当金繰入額	1,355,731	1,355,731	0
会議費	10,299,955	10,099,279	206,676
旅費交通費	15,783,799	15,604,355	179,444
通信運搬費	17,382,794	14,694,984	2,687,810
減価償却費	34,436,475	30,317,753	4,118,722
消耗品費	11,949,174	14,335,841	△ 2,386,667
修繕費	334,264	261,915	72,349
印刷製本費	13,864,734	14,148,997	△ 284,263
燃料費	2,455,616	2,578,618	△ 123,002
賃借料	3,239,612	3,719,631	△ 480,019
保険料	16,739,036	18,416,741	△ 1,677,705
諸謝金	896,916	1,112,139	△ 215,223
租税公課	32,938,204	32,060,889	877,315
支払負担金	9,512,009	9,344,833	167,176
支払助成金	400,000	22,708,329	△ 381,576
委託費	18,822,901	12,185,339	6,637,562
雑費	1,222,530	1,462,268	△ 237,738
2. 管理費	62,822,388	63,408,242	△ 585,854
役員報酬	11,541,155	11,981,925	△ 440,770
給料手当	12,083,078	9,950,458	2,132,620
臨時雇員金	1,610,416	1,354,839	255,577
退職給付費用	335,700	395,640	△ 59,940
役員退職慰労引当金繰入額	615,612	613,834	1,778
福利厚生費	40,488,800	40,999,473	△ 50,673
賞与引当金繰入額	618,145	735,405	△ 117,260
役員賞与引当金繰入額	844,601	844,601	0
会議費	504,330	457,144	47,186
旅費交通費	2,279,618	2,213,214	66,404
通信運搬費	1,454,832	1,806,688	△ 351,856
減価償却費	5,352,848	5,406,823	△ 53,975
消耗品費	0	85,800	△ 85,800
消耗品費	564,151	1,008,059	△ 443,908
修繕費	439,934	221,333	218,601
印刷製本費	659,281	753,765	△ 94,484
光熱水料費	1,435,353	547,011	888,342
賃借料	575,419	678,941	△ 103,522
保険料	608,714	528,321	80,393
諸謝金	2,896,863	2,795,840	101,023
租税公課	6,755,091	11,277,017	△ 4,521,926
支払負担金	48,797,758	2,780,228	2,099,530
委託費	2,398,689	2,771,883	△ 373,194
支払寄付金	300,000	100,000	200,000
雑費	20,000	0	20,000
経常費用計	715,471,490	712,327,630	3,143,860
当期経常増減額	△ 1,847,614	22,181,572	△ 24,029,186

科目	令和6年度	令和5年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産受贈益	0	465,437	△ 465,437
固定資産売却益	0	465,437	△ 465,437
経常外収益計	0	465,437	△ 465,437
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	6,707,780	0	6,707,780
固定資産除却損	6,707,780	0	6,707,780
経常外費用計	6,707,780	0	6,707,780
当期経常外増減額	△ 6,707,780	465,437	△ 7,173,217
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,555,394	22,647,009	△ 31,202,403
一般正味財産期首残高	1,065,431,350	1,042,784,341	22,647,009
一般正味財産期末残高	1,056,875,956	1,065,431,350	△ 8,555,394
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息	57,800	193,600	△ 135,800
特定資産受取利息	57,800	193,600	△ 135,800
一般正味財産への振替額	8,601,167	8,736,967	△ 135,800
一般正味財産への振替額	8,601,167	8,736,967	△ 135,800
当期指定正味財産増減額	△ 8,543,367	△ 8,543,367	0
指定正味財産期首残高	737,494,757	746,038,124	△ 8,543,367
指定正味財産期末残高	728,951,390	737,494,757	△ 8,543,367
III 正味財産期末残高	1,785,827,346	1,802,926,107	△ 17,098,761

財 産 目 録  
令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金	現金手許有高	運転資金として (事務局、ステーション)	99,914
普通預金	スルガ銀行静岡支店	運転資金として (事務局、ステーション)	27,622,468
	スルガ銀行清水高橋支店 静岡地区支部	運転資金として (地区支部)	112,499
	スルガ銀行熱海駅支店 熱海・伊東地区地区支部	運転資金として (地区支部)	96,611
	スルガ銀行長泉支店 東部地区支部	運転資金として (地区支部)	88,730
	静岡銀行駅南支店	運転資金として (事務局、ステーション、地区支部)	169,834,298
	静岡銀行清水中央支店 訪問看護 ST 清水	運転資金として (ステーション)	1,117,780
	静岡銀行大東支店 訪問看護 ST 大東	運転資金として (ステーション)	1,941,296
	静岡銀行掛川東支店 訪問看護 ST 掛川	運転資金として (ステーション)	1,988,280
	静岡銀行見付支店 訪問看護 ST いわた	運転資金として (ステーション)	839,278
	静岡銀行島田支店 志太榛原地区支部	運転資金として (地区支部)	77,458
	静岡銀行御前崎中央支店 中東遠地区支部	運転資金として (地区支部)	87,711
	三島信用金庫東伊豆支店 賀茂地区支部	運転資金として (地区支部)	112,888
郵便振替口座	ゆうちょ銀行名古屋貯金事務センター 事務局	運転資金として (事務局)	210,337
定期預金	静岡銀行駅南支店 訪問看護 ST 大東・掛川	運転資金として (ステーション)	20,000,000
未収金		医療保険収入、介護保険収入、委託金他	106,863,798
前払金		4月分家賃、保険料、年間図書購読料他	3,839,372
立替金		日看協代議員郵送料	25,920
		流動資産合計	334,958,638
<b>(固定資産)</b>			
<b>基本財産</b>			
土地	駿河区南町 14 番 25 号 共有持分 3579.91㎡の内 100 万分の 57.214	共用財産であるため、使用面積の割合により下記のとおり按分している 82% (期末帳簿価額 246,000,000 円) は公益目的保有財産として使用している 18% (期末帳簿価額 54,000,000 円) は法人管理活動の用に供する財産として使用している	300,000,000
建物	3 階部分専有面積 1436.72㎡	共用財産であるため、使用面積の割合により、下記のとおり按分している。 82% (期末帳簿価額 240,329,660 円) は公益目的保有財産として使用している 18% (期末帳簿価額 52,755,291 円) は法人管理活動の用に供する財産として使用している	293,084,951
投資有価証券	県公債等 静岡銀行他	運用益を管理業務の財源として使用している	117,400,000
定期預金	静岡銀行駅南支店	運用益を管理業務の財源として使用している	25,000,000
退職給付引当資産	定期預金・普通預金 静岡銀行	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	126,471,200
役員退職慰労引当資産	普通預金 静岡銀行	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	6,596,892
看護会館再取得積立資産	県公債他・定期預金 静岡銀行他	資産取得資金であり看護会館再取得のために備えたもの	490,830,417
減価償却引当資産	定期預金 静岡銀行	看護会館再取得のために備えたもの	70,482,778
会館維持管理引当資産	県公債・普通預金 スルガ銀行	看護会館再取得のために備えたもの	10,020,000
看護会館建設資金引当資産	定期預金 静岡銀行	看護会館再取得のために備えたもの	34,075,211
看護会館修繕積立資産	定期預金 静岡銀行	看護会館の修繕・改修等に備えたもの	21,500,000
訪問看護事業運営積立資産	県公債・定期預金 静岡銀行他	訪問看護事業の運営に備えたもの	219,710,000
什器備品	衛星携帯電話 080-2646-7621	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1
<b>その他固定資産</b>			
看護師等修学貸与資産	普通預金 静岡銀行 事業貸付金	公益目的保有財産であり、看護職の就業促進の用に供している (預金 12,600,000 円、貸付金 2,310,000 円)	14,910,000
准看護師進学修学貸与資産	普通預金 静岡銀行 事業貸付金	共益事業 - 准看護師に対する進学支援事業の用に供している (預金 7,389,560 円、貸付金 435,440 円)	7,825,000
リース資産	事務機器他 事務機器、研修システム、公用車他	管理運営の用に供している 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	9,689,919 84,024,922
什器備品	応接セット、書庫他 研修室備品、訪問看護 ST 事務機器他	管理運営の用に供している 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	37,380 3,209,735
建物附属設備	訪問看護 S T 掛川の空調設備他一式他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	209,145
構築物	訪問看護 S T 大東のカーポート	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1,394,334
ソフトウェア	教育研修管理システム	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	3,564,000
電話加入権	静岡局 202-1750 他 10 本	管理運営の用に供している	1,001,114
敷金	訪問看護 S T 清水、西部・志太榛原地区支部	管理運営の用に供している	1,296,315
保証金	東部地区支部	管理運営の用に供している	240,000
		固定資産合計	1,842,573,314
		資産合計	2,177,531,952
<b>(流動負債)</b>			
未払金		旅費謝金、給料他	22,663,379
前受金	令和7年度会費・入会金	公益目的事業及び管理運営の支出に供する会費等の前受け	116,204,675
預り金	令和6年度分雇用保険料、令和7年3月分保険料		2,174,711
賞与引当金	令和6年度負担額		15,867,576
役員賞与引当金	〃		2,200,332
		流動負債合計	159,110,673
<b>(固定負債)</b>			
リース債務	三菱HCビジネスリース、マツダオートリース他	(法人 9,689,919 円、公益 84,024,922 円)	93,714,841
退職給付引当金	期末退職給付要支給額	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	126,471,200
役員退職慰労引当金	〃	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	6,596,892
長期未払金	三菱HCビジネスリース	リース物件入替による残存リース料	5,811,000
		固定負債合計	232,593,933
		負債合計	391,704,606
		正味財産	1,785,827,346

事業計画は、定款第4条の事業に添って掲載

\*下線は新規・変更事業

## ○事業項目1 教育等看護の質の向上に関する事業

事業細目	内	容	
(1) 人材育成を促進するための継続教育	①看護実践能力の育成	8研修	計 460名受講
	②組織的役割遂行能力の育成	18研修	計 1,271名受講
	③自己教育の推進	1研修	34名受講
	④特別研修	4研修	81名受講
(2) 資格認定教育	①認定看護管理者教育		
	・認定看護管理者教育課程ファーストレベル(24日間) 2回開催		110名修了
	・認定看護管理者教育課程 セカンドレベル(34日間)		34名修了
	・認定看護管理者教育課程セカンドレベルフォローアップ実践報告		33名参加
	・小論文・レポートの書き方(2日間)		31名受講
	②感染管理認定看護師教育B課程(12か月)		11名修了
(3) 静岡県からの受託研修	①新人看護職員研修		
	・新人看護職員研修－多施設合同研修－(6日間)		延べ 149名受講
	・新人看護職員指導者研修(5日間)	3研修	計 104名受講
	②看護職員実習指導者等講習会(40日間)		79名修了
	③看護職員実習指導者等講習会－特定分野－(7日間)		10名修了
	④看護教員継続研修	2研修	123名受講
	⑤高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2日間)		50名受講
	⑥看護の質向上促進研修		504名受講
	⑦看護の質向上研修フォローアップ研修		25名受講
	⑧看護の質向上研修参加者向け認定看護師派遣型研修		8施設参加
	⑨看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」		
	・A研修:暮らしをつなげる看護職員のための研修(4日間)		65名受講
	・B研修:看護管理者のための「看護政策力向上」研修(1日)オンライン研修		39名受講
	・C研修(A研修修了者フォローアップ研修)(2日間)		54名受講
	⑩静岡県看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア推進者研修」(3日間)		83名受講
⑪病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修(DVD研修)		906名受講	
⑫重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修(2日間)		72名受講	
⑬医療的ケア児等コーディネーター養成研修(4日間)		85名受講	
⑭医療従事者向け障害福祉事業研修		74名受講	
⑮特定行為研修修了者普及事業			
・特定行為研修修了者地区別交流会	年3回開催	参加者合計59名	
・訪問看護ST代表者交流会	年1回	参加者23名	
・特定行為研修修了者交流会	年1回	参加者49名	
・地域代表者合同会議	年2回	参加者11名	
・特定行為研修修了者事例集作成		令和7年3月発送	
(4) 看護研究	①学会等		
	・第13回静岡県看護学会		参加者359名
	・地区支部による「看護実践報告会」は4地区支部で開催		
(5) 学術研究振興支援	①研究能力の育成	2研修	68名受講
	②看護研究倫理審査	2件申請あり	
	③看護研究支援事業	1件申請あり	

○事業項目2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内 容
(1) 保健師・助産師・看護師業務に係る事業	<p>①三職能合同交流会 10月5日(土) 参加者 46名</p> <p>②保健師職能委員会            ・保健師職能交流会 7月27日(土) 参加者 13名            ・保健師研修会 令和7年1月18日(土) 参加者 15名            ・保健師活動指針の普及啓発「入会促進パンフレット作成・配布」            県内7施設訪問し保健師の入会促進活動実施</p> <p>③助産師職能委員会            ・新人助産師交流会 1月30日(木) 参加者 19名            ・産科看護管理者交流会 12月14日(土) 11施設看護代表者参加            ・助産師交流会 9月26日(木) 参加者 12名            ・助産実践能力強化研修会 7月13日(土) 参加者 47名 修了書発行            ・助産師の役割や業務に関する周知啓発事業「いいお産の日」 9月7日(土)</p> <p>④看護師職能委員会Ⅰ(病院領域)            ・外来看護師交流会 7月6日(土)・1月25日(土) 参加者 42名            ・准看護師進学支援交流会 6月29日(土) 参加者 10名            内容:看護師2年課程(通信制)教育機関の紹介、修学金制度や医療安全とコミュニケーションについて最新情報の提供、体験談等            ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 9月8日(日) 参加者 44名</p> <p>⑤看護師職能委員会Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域)            ・看護職員交流会1回目 6月8日(土) 参加者 69名            ・看護職員交流会2回目 12月7日(土) 参加者 29名</p>
(2) 医療安全の推進	<p>①医療安全情報の発信(看護しずおかへの掲載) 4回</p> <p>②医療・看護安全相談窓口の継続 27件</p>
(3) 看護制度に関する事業	<p>①准看護師の進学と資質向上への支援(再掲)            ・看護師2年課程(通信制)に関する情報提供 ・修学金制度の周知            ・医療・看護の最新情報の提供</p> <p>②看護関連政策の充実            ・静岡県・静岡県議会への要望書11月提出            ・静岡県看護協会・看護連盟合同会議 12月から月1回開催            ・看護協会・看護連盟合同研修会 年2回開催            12月15日(日)、2月8日(土) 看護の政策と動向について講演会            ・認定看護管理者会との連携            合同研修会の開催 令和7年3月15日(土) 57名 参加</p> <p>③特定行為研修修了者活用のための登録制度の更新 令和7年3月</p> <p>④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催(年2回)</p>

○事業項目3 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

事業細目	内 容																								
(1) 働き続けられる職場環境づくりの推進	<p>①働き続けられる職場づくり推進委員会 年12回開催            ・第1回労働環境に関する研修会 65名参加            ・医療安全情報の周知・啓発:「看護しずおか」へ4回掲載            ・離職率が低く、離職防止に取り組んでいる病院にインタビュー、動画作成し、協会ホームページへ掲載・研修会等で広報</p> <p>②静岡県版看護業務効率化アワード2024開催:16施設が応募、4施設が受賞            最優秀賞「看護師が働き続けることができる体制構築のための業務カイゼン」            地方独立行政法人 静岡市立静岡病院            優秀賞「Patient firstに資する医師から看護師へのタスクシフト」            ～看護師特定行為研修修了者の活用～            浜松医科大学医学部附属病院            優秀賞「看護師リーダーが行っている退院準備から退院確定までの時間を短縮する」            社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院            会長特別賞「看護の質を保証する物品管理への取り組み」            医療法人社団真養会介護老人保健施設 おおひら</p> <p>・表彰式・報告会 令和7年2月1日開催 95名参加</p> <p>③看護補助者確保・定着事業(県受託)(新規)            ・ハローワーク・ナースセンター・協会合同就職相談会 5回開催 26名参加            ・ナース・看護補助者のお仕事フェア 3回開催 4名参加            ・看護補助者病院見学相談会 3回開催 36名参加            就業決定者7名 (うち看護補助者就職者3名)            ・看護補助者向け業務説明・研修動画作成 協会ホームページ、YouTubeにて公開</p> <p>④ふじのくに医療勤務環境改善支援センター会議への参加</p>																								
(2) 看護職の確保・定着及び就業支援の推進	<p>①ナースバンク事業            ・求人求職情報管理・分析            e ナースセンター新規求職登録数665名 就業者数809名            ・求人施設の開拓及び求人施設訪問による連携強化 求人施設訪問:9施設            ・ハローワーク等移動相談会(16カ所:122回開催 相談者331名就業者158名)            ・再就業支援コーディネーターによる退職時離職時届出制度の管理と就業促進            930人登録 届出の協力依頼3施設訪問            ・看護補助者確保について施設代表者アンケート実施 7月            ・日本看護協会委託契約「看護補助者の確保・定着推進事業」10月より開始            研修提供 研修修了者証発行 13人 就業確認 3人</p> <p>②再就業支援事業            ・再就業研修:7回開催 計90人受講(令和7年3月42人就職)</p> <table border="1" data-bbox="437 1503 1449 1850"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月22日～5月24日</td> <td>静岡県看護協会</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>6月26日～6月28日</td> <td>NTT 東日本伊豆病院</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>7月 3日～7月 5日</td> <td>聖隷研修センター / 浜松リハビリテーション病院</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>9月18日～9月20日</td> <td>静岡県看護協会</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>10月23日～10月25日</td> <td>沼津市立病院</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>11月18日～11月20日</td> <td>聖隷研修センター / 浜松リハビリテーション病院</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>2月 4日～2月 6日</td> <td>静岡県看護協会</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・eラーニング復職支援研修 73人にID付与            ・基礎看護技術演習(本所・東部・西部支所の3会場で実施) 144件実施            ・体験型再就業チャレンジ研修 受講なし            ・ハローワーク移動相談時にミニ相談会 122回開催 参加施設286</p>	開催日	会場	参加者	5月22日～5月24日	静岡県看護協会	13人	6月26日～6月28日	NTT 東日本伊豆病院	13人	7月 3日～7月 5日	聖隷研修センター / 浜松リハビリテーション病院	17人	9月18日～9月20日	静岡県看護協会	14人	10月23日～10月25日	沼津市立病院	14人	11月18日～11月20日	聖隷研修センター / 浜松リハビリテーション病院	12人	2月 4日～2月 6日	静岡県看護協会	7人
開催日	会場	参加者																							
5月22日～5月24日	静岡県看護協会	13人																							
6月26日～6月28日	NTT 東日本伊豆病院	13人																							
7月 3日～7月 5日	聖隷研修センター / 浜松リハビリテーション病院	17人																							
9月18日～9月20日	静岡県看護協会	14人																							
10月23日～10月25日	沼津市立病院	14人																							
11月18日～11月20日	聖隷研修センター / 浜松リハビリテーション病院	12人																							
2月 4日～2月 6日	静岡県看護協会	7人																							

- ・地域でつくる協働開催型就業相談会「ナースのお仕事フェア」3会場で開催  
ア 11月30日(土)静岡県看護協会 28施設出展 来場求職者11人  
イ 12月14日(土)三島商工会議所 34施設出展 来場求職者21名  
ウ 1月18日(土)アクトシティ浜松 30施設出展 来場求職者29名
- ・看護職・看護学生等UIターン促進  
県外看護大学5校を訪問
- ・「静岡まるごと移住フェア」に2回参加(7/7)(2/2)2回参加 9人来場
- ③離職防止事業
  - ・病院看護職員入退職調査(施設):7月～8月実施(結果は資料参照)  
県内170病院の看護代表者を対象に実施 回収130件 回収率76.5%
  - ・病院看護職員退職調査(個人)249人より回収(結果は後日公開)
  - ・看護職の就業継続関連の悩み相談:124件
  - ・看護学生の就学継続、准看護師等の進学支援 進路相談19件
  - ・セカンドキャリアセミナー:10/4 11/12の2回開催 計60人参加
  - ・再就業者フォローアップ研修 7/12 1/17の2回開催 合計31人受講
  - ・新人看護職員アンケート調査:1月実施(74施設配布 看護代表者回答 45件  
(回答率60.8%)新人看護職員431人へ配布 回答295人 回答率68%)
  - ・施設訪問(看護管理者と情報交換)9件(再掲)
  - ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談対応 多施設合同  
新人研修:教育担当者との情報交換会 2回出席
  - ・新人看護職員離職防止に関する講演会 2回開催  
2/14(金)、3/5(水)静岡で開催 講師:鈴木小百合 参加合計 180人参加
  - ・看護管理者向け「組織としてのプラチナナースの活かし方」情報交換会  
1/23(木)静岡で開催 看護代表者68人参加  
1/24(金)三島で開催 看護代表者16人参加
- ④看護の心普及啓発事業
  - ・看護の出前授業:125件実施(小学校-54、中学校-51、中・高校-1、高校-15、特別支援学校-4)
  - ・看護職ころごし育成セミナー:10/12、10/26、11/2 3回実施  
参加者合計高校生203人、保護者3人
  - ・看護学校等進路説明・相談会:6/22、6/30、7/13の3回開催 参加者586人参加  
(うち高校生356人、その他230人)
  - ・高等学校進路指導担当者への進路案内:6/13 オンライン開催 22校参加
  - ・高校生一日ナース体験:129校 1,971人申込、県内病院92病院 1,419人参加
- ⑤ナースセンター事業の広報
  - ・看護しずおか掲載(年4回)、ナースセンターだよりプラス発行(年3回)
  - ・静岡県ナースのお仕事ガイドブック2025]165施設掲載し作成(2500冊)
  - ・「ナースへGO!」発行(2000部、「看護職ころごし育成セミナー」で配布)
  - ・看護学生へ「はたさぼ」等配布及び卒業時前学校訪問(18校)学生594人参加
  - ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用 毎月更新
  - ・新入会員研修(553人)・看護管理研修(223人)受講時等の広報
- ⑥その他
  - ・ナースセンター事業担当者会議(年1回):5/21(火)開催 看護補助者事業、  
地域偏在対策、NuPSシステムについて
  - ・ナースセンター事業担当者情報交換会 ①7/17 ②9/4 ③11/28 ④1/22
  - ・静岡県看護職員確保対策連絡協議会 2回開催 ①7/5 ②2/17
  - ・ナースセンター・ハローワーク連携連絡調整会議2回開催 ①6/17 ②2/28
- ⑦職員の資質向上(抜粋)
  - ・職業紹介責任者講習 2名 ・ナースセンター運営の視察(愛知県へ)9月
  - ・医療安全推進研修会「ハラスメント」(12/4)

○事業項目4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事業細目	内 容																										
<p>(1) 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援</p>	<p>①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営 訪問看護実績：訪問看護利用者延人数 6,969名 訪問看護延回数 32,958件 居宅介護支援事業実績：居宅サービス計画数 1,229件 介護予防計画数 117件</p> <p>②地域支援(公益目的事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T清水 令和6年度介護者の会「さくらばしサロン」 電話連絡によるグリーンケアの実施(2月6日、14日、27日)</li> <li>・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T大東 「がんと宣告された方との関わり ACPについて考える」10月9日 家族交流会(11月9日)</li> <li>・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T掛川 スイートピーの会(遺族交流会)11月9日実施 掛川市ふれあい広場 10月20日参加</li> <li>・訪問看護ステーションいわた・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/Tいわた いわたナース交流会 8月3日実施 ふくでふれあいまつり 11月10日参加 いわたキッズと家族の交流会 令和7年1月28日実施</li> </ul>																										
<p>(2) 市、地域包括支援センター等との連携協働</p>	<p>①地域包括支援センターや訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者の事例検討会等への参加</p> <p>②地域防災訓練等への参加</p> <p>③医療的ケア児等支援センターの設置・運営(県受託)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業 平日10時～16時 相談員2名体制 相談件数 240件 当事者・家族 129件 支援者 97件数 その他 14件</li> <li>・ネットワーク会議の開催 第1回 8月21日 第2回 令和7年2月5日</li> <li>・保育・福祉・教育等の各分野に精通したアドバイザーの配置</li> <li>・多職種出張相談会(医療機関) 14回開催 相談件数54件 (特別支援学校) 8回開催 相談件数22件</li> <li>・スーパーバイザーの配置(常勤看護師1名、非常勤福祉職1名) 相談体制の整備・実態把握等市町への働きかけ 事業所等へのはたらき</li> <li>・学校・保育園等で働く看護師の意見交換会 参加</li> <li>・家族向け説明会や在宅重症心身障害児者対応多職種連携研修会参加</li> <li>・県障害福祉課・特別支援教育課・義務教育課・こども未来課との情報交換会開催</li> <li>・重症心身障害児者に関する会議及び研修会への参加及び関係者との連携</li> <li>・医療的ケアコーディネーター交流会 3回開催</li> <li>・医療機関の看護管理者との短期入所受け入れに向けた意見交換会 2回開催</li> <li>・医療的ケア児対応看護師向け緊急時対応研修開催(県と共催)</li> </ul>																										
<p>(3) 訪問看護サービスの質向上及び人材育成</p>	<p>①訪問看護師養成講習会「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成 25名受講</p> <p>②訪問看護出向研修支援事業(県受託)</p> <table border="1" data-bbox="435 1682 1461 2063"> <thead> <tr> <th>出向元施設名</th> <th>出向先施設名</th> <th>出向期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中東遠総合医療センター</td> <td>訪問看護ステーション大東</td> <td>10月 1日～11月30日</td> </tr> <tr> <td>訪問看護ステーションルピナス</td> <td>11月 1日～12月27日</td> </tr> <tr> <td>浜松医科大学医学部附属病院</td> <td>訪問看護ステーション細江</td> <td>7月 1日～ 9月30日</td> </tr> <tr> <td>すずかけヘルケアスホスピタル</td> <td>訪問看護ステーションいわた</td> <td>9月 1日～11月30日</td> </tr> <tr> <td>静岡県立総合病院</td> <td>つどいのおか訪問看護ステーション</td> <td>10月 1日～12月31日</td> </tr> <tr> <td>沼津市立病院</td> <td>訪問看護ステーション千本</td> <td>6月17日～ 7月12日</td> </tr> <tr> <td>静岡済生会総合病院</td> <td>曲金訪問看護ステーション</td> <td>9月 1日～11月30日</td> </tr> <tr> <td>磐田市立総合病院</td> <td>訪問看護ステーションすずかけ</td> <td>11月 1日～12月27日</td> </tr> </tbody> </table>	出向元施設名	出向先施設名	出向期間	中東遠総合医療センター	訪問看護ステーション大東	10月 1日～11月30日	訪問看護ステーションルピナス	11月 1日～12月27日	浜松医科大学医学部附属病院	訪問看護ステーション細江	7月 1日～ 9月30日	すずかけヘルケアスホスピタル	訪問看護ステーションいわた	9月 1日～11月30日	静岡県立総合病院	つどいのおか訪問看護ステーション	10月 1日～12月31日	沼津市立病院	訪問看護ステーション千本	6月17日～ 7月12日	静岡済生会総合病院	曲金訪問看護ステーション	9月 1日～11月30日	磐田市立総合病院	訪問看護ステーションすずかけ	11月 1日～12月27日
出向元施設名	出向先施設名	出向期間																									
中東遠総合医療センター	訪問看護ステーション大東	10月 1日～11月30日																									
	訪問看護ステーションルピナス	11月 1日～12月27日																									
浜松医科大学医学部附属病院	訪問看護ステーション細江	7月 1日～ 9月30日																									
すずかけヘルケアスホスピタル	訪問看護ステーションいわた	9月 1日～11月30日																									
静岡県立総合病院	つどいのおか訪問看護ステーション	10月 1日～12月31日																									
沼津市立病院	訪問看護ステーション千本	6月17日～ 7月12日																									
静岡済生会総合病院	曲金訪問看護ステーション	9月 1日～11月30日																									
磐田市立総合病院	訪問看護ステーションすずかけ	11月 1日～12月27日																									

(4) 訪問看護関係団体との連携	③訪問看護職員の病院への交流研修事業(県受託)		
	研修元施設名	研修先施設名	研修期間
	訪問看護ステーション三方原	浜松医科大学医学部附属病院	3日間
	訪問看護ステーション細江	浜松医科大学医学部附属病院	2日間
	三島市医師会訪問看護ステーション	順天堂大学医学部附属静岡病院	4日間
	訪問看護ステーションあおむし	静岡県立こども病院	5日間
	訪問看護ステーション浅田	浜松医療センター	5日間
	訪問看護ステーションはまな	浜松医療センター	2日間
	訪問看護ステーションすずかけ	磐田市立総合病院	2日間
	訪問看護ステーション大東	中東遠総合医療センター	2日間
	つどいのおか訪問看護ステーション	静岡県立総合病院	3日間
	訪問看護ステーションいわた	すずかけヘルケアスホスピタル	2日間
	曲金訪問看護ステーション	静岡済生会総合病院	2日間
	訪問看護ステーション千本	沼津市立病院	5日間
		順天堂大学医学部附属静岡病院	4日間
	訪問看護ステーションルピナス	中東遠総合医療センター	3日間
		①訪問看護ステーション協議会と協働し、訪問看護管理者育成のための研修会協力 訪問看護管理者育成研修ステップⅡ・Ⅲ	
	②静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議を1回開催		
	③日本訪問看護財団との連携		



○事業項目6 防災及び災害支援に関する事業

事業細目	内 容
(1) 防災対策に関する事業	<p>①防災計画に沿った活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災会議開催 9月12日(木) 参加者34名 オンライン112施設</li> <li>講演1:能登半島地震における石川県看護協会の取組</li> <li>講演2:災害発生時の看護管理者のマネージメント</li> <li>実践報告者:能登半島地震での当県災害支援ナース活動報告</li> <li>・衛星携帯電話(NCに設置)の保守・活用 ・備蓄品の管理</li> </ul> <p>②静岡県総合防災訓練(R6静岡県・熱海市・伊東市)への参加 9月1日(日)熱海・伊東地区支部役員</p> <p>③静岡県看護協会防災計画書(災害看護マニュアル含む)の改正</p>
(2) 災害時の看護支援活動の整備	<p>①災害に対応できる看護職の育成・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区支部による防災訓練参加及び災害看護研修の実施(再掲)</li> <li>・災害看護一般研修Ⅰ(災害基礎知識、クロスロード) 参加者 計170名</li> <li>災害看護一般研修Ⅱ(災害時にリーダー育成) 参加者 計118名</li> </ul> <p>②災害支援ナース育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害支援ナース養成研修の実施 参加者 計149名 (災害・感染症オンデマンド研修4日間及び災害・感染症集合研修2日間)</li> <li>・災害支援ナース登録者研修 災害支援ナースへのこころのケア 102名</li> </ul> <p>③災害支援ナース(厚労省登録の災害・感染症医療業務従事者を含む) 研修修了者リスト管理</p> <p>④県との災害支援ナースの応援派遣調整に関する体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県と看護協会の災害支援ナースの派遣に関する協定書(R7.4.1締結)</li> <li>・静岡県と県内医療機関等との災害時派遣協定の確認</li> </ul> <p>⑤災害支援ナース備品の整備(補充・追加)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害支援ナース派遣時着用ビブスの作成、50着、派遣時に必要な備品で看護協会管理のもの5点購入</li> </ul> <p>⑥行政・他団体と連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・保健・福祉分野における災害支援団体連絡会での情報交換会参加 R6年10月18日(金) 能登半島地震の活動報告 他</li> <li>・県医師会救急・災害対策委員会、県救急・災害医療対策協議会参加</li> </ul> <p>⑦市町行政・他団体と連携した地域における救護所で活動する看護職の育成のための研修会(東部・中部・西部)開催と登録制度の推進(再掲) 災害ボランティアナースの育成のための研修会開催(県補助金事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>湖西市(8月18日 50名参加)</li> <li>袋井市(10月5日 39名参加)</li> <li>伊東市(12月22日 52名参加)</li> </ul> <p>市町の災害ボランティアナースの登録数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>湖西市 新規5名 合計21名</li> <li>袋井市 新規5名 合計29名</li> <li>伊東市 登録準備中</li> </ul> <p>救護所における看護職活動ポケットガイド作成 令和5・6年研修参加者及び県内市町行政関係機関に配布</p> <p>⑧災害発生時の人材派遣・協力の登録及び名簿作成 45名登録</p>
(3) 日本災害看護学会	<p>日本災害看護学会組織会員として協力 会長の理事としての活動支援</p>

○事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事業細目	内 容
(1) 広報	①広報委員会活動 看護関連情報及び看護協会事業の情報発信活動 ・「看護しずおか」5・8・11・3月/年4回(総会号含)発行 ・モニター会議の開催 R7年1月15日(水) 参加者 10名 伝わる情報 ～手に取ってもらおう情報誌～ ②県民及び他機関・他団体への広報強化 ・マスコミを通じた広報活動 看護の日週間事業、看護学会、看護業務効率化アワード等を実施 ・看護協会パンフレットの更新・普及
(2) 施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出 14件

・収益事業等会計

(1) 会員・役員支援	①会員の福利厚生 ・各種表彰 ・受章候補者の推薦 ア 叙勲 令和6年度春・秋 (春)瑞宝単光章 塩田美佐代、平塚世津子(県外移動)、美濃部晴美 瑞宝双光章 青井久江 (秋)瑞宝単光章 鶴見智子 イ 令和6年度日本看護協会長表彰 新井睦子、佐野千史、松井明子、三浦千壽子 ウ 令和6年度静岡県看護協会長表彰 平野一美、中澤範子、渡邊昌子、間淵元子、土屋厚子 江口洋子、三輪真知子 エ 令和6年度知事功労表彰 中東遠地区支部受賞 ・慶弔見舞対応 ・災害見舞対応
(2) 看護研究費助成	①看護研究費助成事業 申請なし ②看護職員海外研究視察奨励助成事業(HPへ掲載)申請なし

・法人会計

(1) 協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備 ・諸規定の整備 ・地区支部活動の推進 <令和6年6月1日施行> 理事報酬及び退任報奨金支給等規程 給与規定及び給与規定施行細則 寄付金規程 訪問看護ステーション非常勤職員就業及び給与規程 就業規程(休職) <令和6年10月1日施行> 静岡県ナースセンター業務運営規程 <令和7年4月1日施行> 研修会受講料等徴収内規 認定看護師教育課程規則 非常勤等職員就業及び給与規程(認定資格等)及び給与規程施行細則 看護師の特定行為研修規則 講師謝金の予備旅費支払内規 育児・介護休業等に関する規程
-------------	--

	<p>②会員数の増加のための入会促進活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協会のしおり等の送付</li> <li>・看護学校行事等へ出席(入学式・卒業式各12校)</li> <li>・施設訪問 42施設(東部21施設、中部9施設、西部12施設)</li> <li>・学校訪問 18校 総参加者数 594名</li> <li>・SNS、ホームページを活用したタイムリーな情報発信:LINE毎週火曜日定期発信やホームページの随時更新</li> <li>・介護施設等看護管理者交流会開催 2回</li> <li>7月13日(土) 参加者 33名</li> <li>内容:診療報酬改定への対応、地域連携強化への取り組み、GW</li> <li>令和7年3月17日(月) 参加者 52名</li> <li>内容:講演 介護保険施設の看護魅力・やりがい</li> <li>実践報告 医療と介護の連携の推進</li> <li>情報提供 令和6年度の介護報酬改定と運営指導のポイント、GW</li> <li>・退職会員への加入継続の奨励</li> </ul> <p>③新入会員研修会 6回開催 566名参加</p> <p>④地区支部・訪問看護ステーションとの連携:会議に参加し情報共有や意見交換を実施</p>
(2) 円滑な組織運営	<p>①運営に関する会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定時総会 年1回</li> <li>・理事会 年5回</li> <li>・常任理事会 年12回</li> <li>・推薦委員会 年3回</li> <li>・特別委員会 年6回～12回程度</li> <li>・医療・福祉施設等看護代表者会議 年2回</li> <li>・委員長・地区支部長合同会議 年2回</li> <li>・総会運営会議 年1回</li> <li>・選挙管理委員会(書面) 年2回</li> <li>・地区支部長連絡会議 年2回</li> <li>・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議 年1回</li> </ul> <p>②役員・委員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員・委員研修会 令和6年7月17日(水)PM 参加者 103名</li> <li>講演「ジェネレーションギャップの対処法」他</li> </ul> <p>③日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常総会(6月6日(木)～7日(金))</li> <li>・理事会 年5回以上</li> <li>・地区別法人会員会 岐阜県</li> <li>・地区別職能委員長会 岐阜県</li> <li>・会員情報管理情報交流会</li> <li>・基礎教育担当役員会議</li> <li>・ナースセンター事業担当者会議</li> <li>・県協会・訪問看護連絡協議会合同会議</li> <li>・代議員研修会 5月22日(水)</li> <li>・全国職能委員長会 年2回</li> <li>・政策責任者会議</li> <li>・教育担当者会議</li> <li>・健康危機管理担当者会議</li> <li>・広報担当役員会議</li> <li>・看護労働担当者会議</li> </ul>
(3) 会員サービスの充実	<p>①看護協会ホームページの活用推進(再掲)</p> <p>②会員への福利厚生<sup>の</sup>整備:2社との会員割引制度開始</p> <p>③SNSの活用による会員への発信(新規)(再掲)</p> <p>7月からLINEアカウント取得、お友だち登録推進活動実施</p> <p>毎週火曜日情報発信日、随時声掛け実施</p> <p>④静岡県に在籍する特定行為研修修了者の名簿の公表及び管理(再掲)</p> <p>⑤図書室の管理・運営</p> <p>⑥ナースシップ利用への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規・継続申し込みの受付</li> <li>・会員入会手続きに関する案内と対応</li> </ul>
(4) 渉外活動	<p>①関連機関・関係団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議への参加</li> <li>・後援、推薦、協賛依頼への協力</li> </ul>
(5) 施設管理・運営	<p>①看護協会会館の維持管理</p> <p>②施設設備の整備・保守・管理</p> <p>③備品の管理</p> <p>④図書室の充実</p>

本会は、公益社団法人静岡県看護協会の使命を、人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献するため、

- 教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図る
- 看護職が生涯をとおり安心して働き続けられる環境づくりを推進する
- 人々のニーズに応えるために、地域の保健・医療・福祉活動を推進し、看護領域の開発及び展開を図ると定めている。

本会使命を達成するために、令和7年度は以下の重点事業に基づく事業を積極的に展開する。

## 1 地域における全世代の健康を支える看護機能強化

### 1) 地域住民と考える地域共生社会の推進

- (1) 地域住民とともに考える地域づくりの推進
- (2) 三職能の連携を強化し、地域での活動へ繋げる
- (3) 地区支部と訪問看護ステーションとの連携・協働による活動の充実

### 2) 暮らしを支える看護機能の強化

- (1) 病院と訪問看護の相互出向研修事業の評価と新たな取り組みへの支援
- (2) 在宅療養者の支援のための外来・クリニック・訪問看護の連携強化
- (3) 医療的ケア児等支援センター活動の充実
- (4) 特定行為研修修了者への活動支援

## 2 看護の質向上のための生涯学習支援の構築

### 1) 生涯学習支援の構築に向けた理念等の整備と周知

- (1) 生涯学習のガイドラインに基づいた理念の明確化と周知
- (2) 生涯学習支援の内容と機会（多様な学習機会）の提供
- (3) 研修管理業務システムの効果的な運用
- (4) リーフレット、ホームページ、SNS等を活用した研修内容の広報

### 2) 自ら選択できる学びの提供

- (1) 看護職に求められる看護実践能力に基づく研修の企画・実施・評価
- (2) 組織（病院、介護施設、在宅・クリニック等）で求められる能力を踏まえた研修の企画・実施・評価
- (3) 資格認定教育（特定行為研修修了者を含む）の推進
- (4) 准看護師の学習支援と進学支援

## 3 現場に則した看護政策力の醸成

### 1) 看護政策を考える機会の提供と政策提言の推進

- (1) 看護師基礎教育を考える会議
- (2) 認定看護管理者会との合同交流会
- (3) 介護・福祉・在宅領域を担う看護代表者交流会
- (4) 看護代表者との合同交流会

#### 4 看護職等の確保と定着

- 1) 離職防止対策事業の強化
  - (1) データーを活用した離職防止策の策定
  - (2) 働き続けられる職場環境づくりの推進
  - (3) 看護業務効率化の推進
- 2) 職業紹介事業の強化
  - (1) とどけるんの届け出の徹底
  - (2) 求職者と求人施設のマッチングの強化
  - (3) 看護師等無料職業紹介所としてのナースセンター事業のみえる化
  - (4) プラチナナースの活躍の推進
- 3) 看護補助者確保事業の推進
  - (1) 看護補助者就業相談会
  - (2) 医療機関における看護補助者就業相談

#### 5 災害・感染症等発生時における危機管理体制の充実

- 1) 災害・感染症医療業務従事者の育成推進と派遣体制の整備
  - (1) 災害・感染症医療業務従事者（災害支援ナース）の育成と登録
  - (2) 日本看護協会・県行政・医療機関との連携調整や通信訓練の実施（他団体との連携を含む）
  - (3) 災害支援ナースの派遣体制の支援
- 2) 災害時に活動できる看護職の養成
  - (1) 地区支部災害研修の開催と防災訓練参加
  - (2) 災害一般研修Ⅰ・Ⅱの開催
  - (3) 地域の救護所等で活動する看護職の育成と市町の登録制度の推進

## 令和7年度 事業計画

事業計画は、定款第4条の事業に添って掲載

\*下線は新規・変更事業

### ○事業項目1 教育等看護の質の向上に関する事業【重点事業2】

事業細目	内 容
(1) 人材育成を促進するための継続教育	<p>①専門職としての活動の基盤となる研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで考え、実践に活かそう看護倫理(2日間)</li> <li>・認定看護師から学ぶ基礎知識</li> <li>・「ふたりにひとり」の時代に生きるを支えるがん看護</li> <li>・地域と共に支える心不全患者の看護</li> <li>・その人らしい人生の実現に向けた意思決定支援</li> <li>・臨床判断をOJTで活かして組織の看護力を高めよう(2日間)</li> <li>・療養生活を支え、看護をつなぐ退院支援【JNAオンデマンドNo.111】</li> <li>・認知症高齢者の看護実践に必要な知識(オンデマンド)</li> <li>・外来における在宅療養支援能力向上のための研修(eラーニング)</li> <li>・糖尿病重症化予防フットケア研修(3日間)</li> <li>・高齢者の尊厳と安全のはざまを守る看護を考える-身体拘束最小化を目指した取り組み</li> <li>・看護に活かす褥瘡予防の基本と誤嚥性肺炎を予防する口腔ケアの基本【JNAオンデマンド研修122】</li> <li>・〔JNA主催・オンデマンド活用〕医療安全管理者養成研修 【集合研修1日】</li> <li>・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修</li> <li>・感染リンクナースの役割と実践(2日間)</li> <li>・在宅・施設における感染予防対策の実際</li> </ul> <p>②看護・医療政策に関する研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害看護一般研修</li> <li>・災害支援ナース養成研修</li> <li>・災害看護地区研修</li> <li>・救護所における看護職活動育成研修</li> </ul> <p>③人材育成や教育支援を行うものを対象とした研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織で行う生涯学習支援の基礎知識 【JNAオンデマンドNo.142】</li> <li>・対話からやる気を引き出すコーチングスキル</li> <li>・ぐんぐん伸びる教え方・育て方</li> </ul> <p>④看護管理者を対象とした研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織づくりに活かす看護倫理</li> <li>・認定看護管理者教育課程サードレベル(公開講座)</li> </ul>
(2) 資格認定教育	<p>①認定看護管理者教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定看護管理者教育課程 ファーストレベル(23日間)2回開催</li> <li>・認定看護管理者教育課程 サードレベル(35日間)</li> <li>・認定看護管理者教育課程 サードレベルフォローアップ実践報告</li> <li>・小論文・レポートの書き方(2日間)</li> </ul> <p>②認定看護師教育課程</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染管理認定看護師教育B課程(1年)</li> <li>・特定認定看護師研修</li> </ul>

(3) 静岡県からの受託研修	<p>①新人看護職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人看護職員研修－多施設合同研修－(6日間)</li> <li>・新人看護職員指導者研修 研修責任者研修(5日間)</li> <li>・新人看護職員指導者研修 教育担当者研修(5日間)</li> <li>・新人看護職員指導者研修 実地指導者研修(5日間)</li> </ul> <p>②静岡県専任教員養成講習会(7か月)</p> <p>③看護職員実習指導者等講習会－特定分野－(7日間)</p> <p>④看護教員継続研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護教員継続研修(3日間)</li> <li>・看護教員と実習指導者の合同研修</li> </ul> <p>⑤高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2日間)</p> <p>⑥看護の質向上促進研修及び研修参加者向け認定看護師派遣型研修・フォローアップ研修</p> <p>⑦看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A研修(4日間)・B研修(1日)・C研修(2日間)</li> </ul> <p>⑧看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア推進者研修」(3日間)</p> <p>⑨病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修(DVD研修)</p> <p>⑩重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修(2日間)</p> <p>⑪医療的ケア児等コーディネーター養成研修(4日間)</p> <p>⑫医療従事者向け障害福祉事業研修</p>
(4) 看護研究	<p>①学会等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県看護学会</li> <li>・地区支部による「看護実践報告会」等</li> </ul>
(5) 学術研究振興支援	<p>①研究能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめての看護研究 -研究テーマを見つけよう！-(3日間)</li> <li>・はじめての学会発表 -効果的なプレゼンテーションを学ぼう-</li> </ul> <p>②看護研究倫理審査</p> <p>③看護研究支援事業</p>

○事業項目2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業【重点事業1・3】

事業細目	内 容
(1) 保健師・助産師・看護師業務に係る事業	<p>①三職能合同交流会 1回/年</p> <p>②保健師職能委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流会 1回</li> <li>・研修会 2回</li> <li>・行政保健師お仕事説明会 1回</li> <li>・保健師活動指針の普及啓発「入会促進パンフレットの配布」</li> </ul> <p>③助産師職能委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流会 3回</li> <li>・助産実践能力強化研修会 1回</li> <li>・助産師活動普及事業「いいお産の日」</li> </ul> <p>④看護師職能委員会Ⅰ(病院領域)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流会 2回</li> <li>・准看護師進学支援 1回</li> <li>・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会</li> </ul> <p>⑤看護師職能委員会Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流会 2回</li> <li>・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会</li> </ul>
(2) 医療安全の推進	<p>①医療安全情報の発信(看護しずおかへの掲載)</p> <p>②医療・看護安全相談窓口の継続</p>

<p>(3) 看護制度に関する業務</p>	<p>①看護関連の政策の充実  ・静岡県及び静岡県議会への要望 ・<u>県看護協会と看護連盟の合同会議</u>  ・県助産師会、他関連団体との連携  ・看護協会・看護連盟合同研修会 年2回  ・認定看護管理者との連携  ②看護師基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催</p>
-----------------------	--

○事業項目3 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業 【重点事業4】

事業細目	内容
<p>(1) 働き続けられる職場環境づくりの推進</p>	<p>①働き続けられる職場づくり推進委員会 年12回  ・労働環境に関する研修会(1回)  ・離職防止・プラチナナースの活躍事例等の動画作成及び広報活動  ・医療安全情報の周知・啓発(看護しずおかへ4回掲載)  ②「静岡県版看護業務効率化アワード2025」開催  ③ふじのくに医療勤務環境改善支援センターとの連携推進</p>
<p>(2) 看護職の確保・定着及び就業支援の推進</p>	<p>①ナースバンク事業  ・求人求職情報管理・分析  ・求人施設の開拓及び求人施設訪問による連携強化 <u>対面での情報交換強化</u>  ・ナースセンター・ハローワーク連携事業、移動相談  ・再就業支援コーディネーターによる退職時離職時届出制度の管理と就業促進  ②再就業研修3日コース:7回開催 東部、西部 中部  ③e-ラーニング復職支援研修 通年  ④基礎看護技術演習(本所・東部・西部支所の3会場で実施)  ⑤体験型再就業チャレンジ研修  ⑥未就業看護師対象 救護看護師のための研修 1回  ⑦ハローワークでのミニ相談会 120回程度  ⑧地域でつくる協働開催型就業相談会「ナースのお仕事フェア」<u>5カ所程度</u>  ⑨看護職・看護学生等UIターン促進  ⑩県外の看護大学訪問と移住フェア参加  ⑪看護補助者研修の提供  ⑫看護補助者のための病院見学・相談会 <u>3回</u>  ⑬相談員による悩み事相談の実施  ・看護職の就業支援、看護学生の就学継続、准看護師等の進学支援  ⑭離職防止に関する調査・情報提供、退職者調査(施設・個人)  ⑮施設訪問(看護管理者と情報交換)  ⑯新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談対応  ⑰新人看護職員剤説施設対象離職防止に関する研修開催  ⑱再就業者フォローアップ研修 2回  ⑲プラチナナースのためのセカンドキャリアセミナー 2回  ⑳看護の日・看護週間記念事  ㉑看護の出前授業  ㉒看護職ころごし育成セミナー <u>8月開催 同日2回</u>、  ㉓高校生一日ナース体験 7月～8月  ㉔看護学校等進路説明・相談会(<u>1カ所</u>) 8月開催 <u>ころごし育成セミナー</u>と同時開催  ㉕高等学校進路指導担当者への進路案内(オンライン)</p>

	<p>②⑥ナースセンター事業の広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護学生へ「はたさぼ」等配布及び卒業時PR</li> <li>・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用、看護しずおか掲載（年4回）、ナースセンターだよりプラス発行（年3回）</li> <li>・新入会員研修・看護管理研修受講時等の広報</li> <li>・「ナースへGO！」発行</li> <li>・「静岡県ナースのお仕事ガイド2026」ホームページに公表</li> </ul> <p>②⑦関連職種との連絡協議会等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県看護職員確保対策連絡協議会（年2回：7月、2月）</li> <li>・ハローワーク連携連絡調整会議（年2回：6月、2月）</li> </ul> <p>②⑧その他職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアコンサルタントや紹介事業アドバイザーによる研修や運営の支援</li> </ul>
--	---

○事業項目4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業 【重点事業1】

事業細目	内容
(1) 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	<p>①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営</p> <p>②協会立訪問看護ステーションとしての公益目的事業の実施</p>
(2) 市、地域包括支援センター等との連携協働	<p>①医療的ケア児等支援センターの設置・運営（県受託）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業</li> <li>・スーパーバイザーによる県と連携・協働し市町・事業所への働きかけ、医療的ケア児等コーディネーターの活動促進</li> <li>・多職種出張相談会開催</li> <li>・ネットワークの整備・会議の運営</li> <li>・相談内容や課題に対しての県・関係機関への提言</li> <li>・医療的ケア児等に関わる看護職の育成・情報共有</li> </ul> <p>②地域包括支援センターや訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者との連携促進</p> <p>③行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した訪問看護サービスの提供促進</p> <p>④特定行為研修普及事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定行為研修修了者の実践報告及び活動支援 計4回</li> <li>・特定行為研修修了者の事例集作成・配布</li> </ul>
(3) 訪問看護サービスの質向上及び人材育成	<p>①訪問看護出向研修等支援事業（県受託）及び新たな取り組みの実施</p> <p>②訪問看護師養成講習会「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材育成（県より受講料の一部支援あり）</p> <p>③訪問看護ステーション協議会と協働し、訪問看護管理者育成のための研修協力</p>
(4) 訪問看護関係団体との連携	<p>①静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議の開催及び連携</p> <p>②日本訪問看護財団・全国訪問看護事業協会等との連携</p>

○事業項目5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業 【重点事業1】

事業細目	内 容
(1) 地域看護活動の推進	①8地区支部の活動 ・まちの保健室：Ⅰ型、Ⅱ型 ・看護教室・健康教室の開催、 ・災害支援(災害研修・地区防災訓練への参加) ・講演会・研修会の開催 ・いのちを大切にする授業、出前授業(ナースセンターとの共催) ・地区支部と他機関・他団体・地域住民との連携活動 ・地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働 ②看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業継続のための支援 ③看看連携を基盤とした地域住民と共に考える地域包括ケアフォーラム開催
(2) 他機関、団体との連携活動	①メデイメッセージへの参加 ②あざれあメッセへの参加 ③男女共同参画団体としての活動
(3) ストレス緩和への支援	①協会立訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所による公益目的事業の実施

○事業項目6 防災及び災害支援に関する事業 【重点事業5】

事業細目	内 容
(1) 防災対策に関する事業	①防災計画に沿った活動 ・防災会議開催 ・衛星携帯電話の保守・活用 ・備蓄品の管理 ②静岡県総合防災訓練への参画 ③地区支部における市町の防災会議への参画 ④行政・他団体と連携
(2) 災害時の看護支援活動の整備	①災害に対応できる看護職の育成・強化 ・災害看護一般研修Ⅰ、Ⅱの実施(各1回) ②災害支援ナース養成支援 ・災害支援ナース養成研修の実施 (災害・感染症オンデマンド研修4日間及び災害・感染症集合研修2日間) ③災害支援ナース(災害・感染症医療業務従事者)研修修了者リスト管理 ④災害支援ナースのポケットマニュアルの見直し ⑤日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同調整訓練への参加 ⑥県との災害支援ナースの応援派遣調整に関する体制の整備等 ⑦災害支援ナース派遣に必要な備品の整備 ⑧市町行政・他団体と連携した地域における救護所で活動する看護職育成研修会(東部・中部・西部)開催と登録制度の推進 ⑨災害発生時の人材派遣・協力の登録及び名簿管理
(3) 日本災害看護学会	日本災害看護学会組織会員として協力

○事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業 【重点事業6】【基盤強化への取組み】

・公益目的事業

事業細目	内 容
(1) 広報	①機関紙「看護しずおか」年4回(5月・8月・11月・2月)発行 ・会員参加のモニター会議開催 ・協会と会員等をつなぐ最新情報・役立つ情報の発信 ・看護学生への送付 ②看護協会活動普及啓発 ・かんごちゃんを活用したPR活動 ・看護協会パンフレットの作成・普及 ・看護教育機関の入学式・卒業式等への参加 ・ <u>優秀な学生表彰対応</u> ③マスコミを通じた広報活動 ・ <u>県民向けの看護協会紹介動画配信 5月～9月の4か月間</u> ・地域フォーラム、看護の日・週間(トークショー含)等の事業の新聞掲載 ④ホームページ・LINE等の運用 ・ホームページのタイムリーな更新・改修準備 ・SNSの定期的な情報配信(毎週火曜日) ・ <u>ブラストメールの運用開始</u>
(2) 施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出

・収益事業等会計

(1) 会員・役員支援	①会員の福利厚生 ・各種表彰、受章候補者の推薦 ・慶弔見舞 ・災害見舞
(2) 看護研究費助成	①看護研究費助成事業 ②看護職員海外研究視察奨励助成事業(HPへ掲載)

・法人会計

(1) 協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備 ・諸規定の整備 ・地区支部活動の推進 ②会員拡大のための入会促進活動 ・協会案内の送付及び入会の問い合わせ対応 ・施設訪問、看護学校訪問(協会紹介DVD活用) ・診療所勤務助産師・領域Ⅱ看護職への交流会への参加呼びかけ ・地区支部での会員加入促進の取り組み ・ <u>30歳代・60歳代対象の交流会開催</u> ・介護施設等看護管理者交流会開催 年2回 ③新入会員研修会
(2) 円滑な組織運営	①定時総会開催 令和7年6月26日(木) グランシップ ②理事会開催 年5回 ・常任理事会開催 年12回 ③委員会・会議開催 ・職能委員会、委員会、特別委員会 ・医療・福祉施設等看護代表者会議 年2回 ・委員長・地区支部長合同会議 年2回 ・地区支部長連絡会議 年2回 ・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議 年1回 他 ④役員・委員の資質向上 ・役員・委員研修会 年1回

<p>(3) 会員サービスの充実</p>	<p>⑤日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常総会(令和7年6月11日(水)～12日(木)) 千葉県幕張メッセ</li> <li>・ 代議員研修会 5月29日(木)</li> <li>・ 地区別法人会員会・地区別職能委員長会(石川県)</li> <li>・ 全国職能委員長会 年2回 他</li> </ul> <p>①見やすく活用しやすいホームページの工夫</p> <p>②会員特典サービスの拡大</p> <p>③会員のための保育サービスの提供</p> <p>④静岡県に在籍する特定行為研修修了者の名簿の公表及び管理</p> <p>⑤図書室の管理・運営・充実</p>
<p>(4) 渉外活動</p>	<p>①関連機関・関係団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事、地区理事等の会議への参加</li> <li>・ 後援、推薦、協賛依頼への協力</li> </ul>
<p>(5) 施設管理・運営</p>	<p>①看護協会会館の維持管理</p> <p>②施設設備の整備・保守・管理、備品の管理</p>

報告第3号

令和7年度当初収支予算書概要

1 予算区分

本会の予算は、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3区分で構成しており、その概要は次のとおりである。

(1) 公益目的事業会計

定款第4条に規定された公益事業を実施するための予算で、7つの事業とそれらに共通する「公益共通」事業の8つに区分されている。

(2) 収益事業等会計

看護研究費助成金や会長表彰、慶弔費等会員に対する支援事業を実施するための予算である。

(3) 法人会計

建物の管理費、総会や理事会を開催する経費等法人を運営・管理するための予算である。

2 財務3基準の充足状況

本予算は、公益社団法人の要件として求められる次の財務3基準を満たしている。

- (1) 公益目的事業に係る収入が事業に要する費用を超えないこと（収支相償の原則）⇒3の表参照
- (2) 公益目的事業比率が事業費全体の50%以上であること（50%ルール）⇒3の表参照
- (3) 使途を定めない財産が公益目的事業費用の1年分を超えないこと（遊休財産保有制限）（※）
  - ※遊休財産額＝資産－負債－（控除対象財産－対応負債）
  - ・令和5年度末実績 遊休財産：約4.0億円 < 公益目的事業費用：約6.4億円
  - ・令和7年度末見込 遊休財産：約4.0億円程度以内 < 公益目的事業費用：約7.1億円

3 令和7年度予算の構成

公益目的事業会計・収益事業等会計・法人会計 (単位：千円)	収益		費用		収支差額
	金額	構成比	金額	構成比	
公益目的事業会計(定款4条事業)	680,118	90.9%	718,905	91.4%	△ 38,787
事業1 教育等看護の質の向上に関する事業	119,636	16.0%	138,484	17.6%	△ 18,848
事業2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業	0	0.0%	5,136	0.7%	△ 5,136
事業3 看護職の労働環境の改善及び就業促進に関する事業	82,551	11.0%	84,170	10.7%	△ 1,619
事業4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業	394,991	52.8%	372,317	47.3%	22,674
事業5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業	730	0.1%	22,997	2.9%	△ 22,267
事業6 防災及び災害支援に関する事業	2,050	0.3%	6,396	0.8%	△ 4,346
事業7 その他本会の目的を達するために必要な事業	2,693	0.4%	15,136	1.9%	△ 12,443
公益目的事業会計共通経費	77,467	10.4%	74,269	9.4%	3,198
収益事業等会計	1,030	0.1%	1,030	0.1%	0
法人会計	66,866	8.9%	66,866	8.5%	0
合計	748,014	100.0%	786,801	100.0%	△ 38,787

(単位：千円)

4 経常収益

新規入会者及び会員数の減少、医療保険取返金及び居宅介護支援取戻金の減による訪問看護ステーションの収益の減少はあるものの、専任教員養成講習会（県委託業務）及び受取受講料等の増加により、収益総額は748,014千円と令和6年度当初予算の743,276千円に対し、4,738千円の増加を見込んだ。

<収益の内訳>

(単位：千円)

区分	7年度	6年度	増減	説明
財産・資産の運用収益	2,406	2,459	△ 53	
基本財産受取利息	400	400	0	
特定資産受取利息	2,006	2,059	△ 53	看護会館再取得借付積立金等特定の使途に充てるため保有する資産
会費収益	131,250	133,500	△ 2,250	
受取人会金	18,750	19,500	△ 750	新規入会者数が減少傾向にあることから、1,250人(前年比△50)を見込む
受取会費	112,500	114,000	△ 1,500	会者数が減少傾向にあることから、22,500人(前年比△300)を見込む
訪問看護ステーション関係	364,476	373,023	△ 8,547	
医療保険収益	129,230	135,326	△ 6,096	医療的ケアが必要な利用者の増
介護保険収益	224,229	222,597	1,632	介護保険適用利用者の増
居宅介護支援収益	11,017	15,100	△ 4,083	指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T大東の休止
受取受講料等	61,181	55,577	5,604	
受取補助金等	178,789	169,530	9,259	専任教員養成講習会の増
その他	9,912	9,187	725	
合計	748,014	743,276	4,738	

5 経常経費

公益目的事業会計は、定款事業4の訪問看護ステーション事業に係る経費の減少等があるものの、定款事業1の専任教員養成講習会の増、定款事業5の地区支部関連事業費の増により、事業費総額としては718,905千円と令和6年度当初予算の712,496千円に対し、6,409千円の増額を見込んだ。

また、収益事業等会計の事業費は、令和6年度と同額の1,030千円を計上した。

法人会計は、給与や交通費等の増により、66,866千円と令和6年度当初予算の64,293千円に対し、2,573千円の増を見込んだ。

この結果、法人全体の事業費は786,801千円となり、令和6年度当初予算の777,819千円に対し、8,892千円の増額計上となった。

＜事業費の内訳＞

(単位：千円)

事業区分	7年度	6年度	増減	説明
<b>公益目的事業会計</b>	<b>718,905</b>	<b>712,496</b>	<b>6,409</b>	
<b>定款事業1</b>	<b>138,484</b>	<b>123,992</b>	<b>14,492</b>	
教育研修推進事業	43,059	42,506	553	人件費等教育研修部共通経費
静岡県委託事業 (教育研修関係分)	45,216	35,414	9,802	専任教員養成講習会の増等
教育研修事業	3,969	3,340	629	一般研修等開催経費
認定看護管理者教育課程	36,818	34,264	2,554	感染管理認定看護師教育B課程
JNA オンデマンド研修	2,748	2,327	421	
学術研究推進委員会事業	3,213	3,067	146	看護学会、研究能力の育成研修経費
地区支部事業	2,296	2,377	△ 81	各地区支部研修会、実践報告会等経費
教育委員会	1,165	697	468	研修会等経費
<b>定款事業2</b>	<b>51,136</b>	<b>5,462</b>	<b>△ 326</b>	
保健師職能委員会	1,150	1,106	44	交流会、研修会等経費
助産師職能委員会	1,393	1,604	△ 211	交流会、研修会等経費
看護師職能委員会I	1,398	1,444	△ 46	交流会、研修会等経費
看護師職能委員会II	945	1,140	△ 195	交流会、研修会等経費
看護基礎教育を考える	250	168	82	研修会等経費
<b>定款事業3</b>	<b>84,170</b>	<b>83,952</b>	<b>218</b>	
ナースセンター事業 (静岡県委託事業)	82,551	80,206	2,345	
看護職の労働環境の改善	582	2,704	△ 2,122	看護補助者確保・定着促進事業NCへ移管
働き続けられる職場環境づくり 推進委員会他	1,037	1,042	△ 5	
<b>定款事業4</b>	<b>372,317</b>	<b>379,000</b>	<b>△ 6,683</b>	
訪問看護ステーション事業	346,740	352,027	△ 5,287	
訪問看護ステーション清水	60,100	63,109	△ 3,009	
訪問看護ステーション大東	84,378	87,436	△ 3,058	
訪問看護ステーション掛川	99,040	96,796	2,244	
訪問看護ステーションいわた	103,222	104,686	△ 1,464	
訪問看護ステーション協議会連携 会議等	86	106	△ 20	
病院看護師の訪問看護ステーションへの出向研修	7,160	8,600	△ 1,440	
訪問看護師養成講習会等	2,126	2,171	△ 45	
医療的ケア児等支援センター運営 事業等	15,571	15,462	109	
医療従事者向け障害福祉事業研修	634	634	0	

定款事業5	22,997	22,134	863
地区支部事務所運営費	11,399	11,146	253
地区支部支援事業	1,702	1,200	502
東部地区支部	3,253	3,261	△ 8
静岡支部事務所	156	270	△ 114
志太・榛原地区支部	2,182	2,229	△ 47
中東遠地区支部	1,859	1,929	△ 70
西部地区支部	2,247	2,257	△ 10
地区支部活動費(他定款事業分除く)	9,153	8,602	551
賀茂地区支部	702	713	△ 11
熱海・伊東地区支部	610	496	114
東部地区支部	1,457	1,305	152
富士地区支部	1,044	1,261	△ 217
静岡支部事務所	1,392	1,301	91
志太・榛原地区支部	1,281	1,273	8
中東遠地区支部	1,144	972	172
西部地区支部	1,523	1,281	242
地域包括ケア推進支援事業等	2,445	2,386	59
<b>定款事業6</b>	<b>6,396</b>	<b>6,870</b>	<b>△ 474</b>
防災会議等	716	716	0
災害ボランティア育成事業	858	878	△ 20
災害看護対策委員会	1,832	2,443	△ 611
災害支援地区研修等	2,990	2,833	157
<b>定款事業7</b>	<b>15,136</b>	<b>16,177</b>	<b>△ 1,041</b>
看護の日記念事業等	2,990	3,231	△ 241
広報委員会運営、看護しずおか発行等	12,146	12,946	△ 800
<b>共通(公益各事業共通経費)</b>	<b>74,269</b>	<b>74,909</b>	<b>△ 640</b>
<b>収益・その他事業等会計</b>	<b>1,030</b>	<b>1,030</b>	<b>0</b>
看護研究費助成金事業	400	400	0
会長表彰経費及び会員への慶弔費	630	630	0
<b>法人会計(法人運営・管理に要する経費)</b>	<b>66,866</b>	<b>64,293</b>	<b>2,573</b>
<b>経常費用計</b>	<b>786,801</b>	<b>777,819</b>	<b>8,982</b>

令和7年度収支予算書

単位：千円

科 目	7年度	6年度	増減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
I. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	400	400	0	
特定資産運用益	2,006	2,059	△ 53	
特定資産受取利息	18,750	19,500	△ 750	
会費収益	112,500	114,000	△ 1,500	1,250人を見込む 22,500人を見込む
事業収益	57,031	60,911	△ 3,880	
医療保険収益	38,494	60,917	△ 2,423	医療的ケアが必要な利用者の減少
管理雑費	2,286	2,340	△ 54	
情報処理費	1,450	1,350	△ 100	
ターミナル稼働費	1,543	1,543	0	
ベネッセグループ印刷料	5,140	5,351	△ 211	
交通費負担金	852	832	△ 20	
ALS 患者利用料	2,434	3,625	△ 1,191	
介護保険収益	20,853	20,023	△ 1,100	
居宅訪問看護収益	23,366	20,574	2,792	居宅訪問看護利用者の減少 介護保険適用利用者の増
居宅介護支援収益	10,600	14,843	△ 4,243	指定居宅介護支援事業所訪問看護 S.T 大車の休止
介護予防支援収益	417	257	△ 160	
受取受講料	60,376	54,588	5,788	
受取資料代	805	989	△ 184	
受取補助金等	7,806	3,078	4,730	
静岡県等受取助成金	13,413	14,570	884	
静岡県等受取委託金	9,485	11,173	△ 1,688	専任教員養成講習会の増
日看護受取委託金等	4,595	4,389	206	
医療連携業務委託収益	3,488	5,520	△ 2,032	
受取寄付金	800	800	0	
受取寄付金振替額	8,543	8,543	0	
雑収益	100	100	0	
前仕材料等負担金収益	469	544	△ 75	
会館使用料	748,014	748,276	4,738	
雑収益				
(2) 経常費用				
役員報酬	16,535	16,536	29	常勤理事等報酬の公益事業分
給料手当	193,106	203,866	△ 10,760	事業担当職員給料
賞与	17,777	169,495	2,282	向非常勤職員給料
退職給付費用	11,303	11,825	△ 522	退職手当引当資産増額
役員退職慰労引当金繰入額	951	920	31	役員退職慰労引当資産増額
福利厚生費	65,739	65,821	△ 82	健康保険、年金等社会保険料
賞与引当金繰入額	15,651	15,570	81	職員6月賞与4か月分を積立
役員賞与引当金繰入額	1,356	1,356	0	役員6月賞与4か月分を積立
会議費	2,235	2,746	△ 511	研修講師基本代
旅費交通費	23,231	21,940	1,291	研修講師旅費他
通信運搬費	17,999	17,835	1,164	電話料、宅急便等郵送運搬費
減価償却費	31,285	32,644	△ 1,359	建物、什器備品等減価償却費公益事業分
消耗品費	886	1,062	△ 176	研修教育器材等
修繕費	16,263	15,303	960	事務用消耗品等
印刷製本費	1,750	1,731	19	研修差講座等補修
燃料費	2,905	2,965	△ 60	研修差講座等補修
光熱水料費	3,243	4,400	△ 1,157	研修差講座等補修
賃借料	23,246	21,520	1,726	研修差講座等補修
保険料	1,792	2,097	△ 305	研修差講座等補修
雑費	42,774	38,228	4,546	研修差講座等補修
租税公課	11,818	15,158	△ 3,340	固定資産税、消費税の公益事業分
負担金	19,816	17,106	2,710	管理組合負担金(公益事業)
支払助成金	1,400	1,400	0	養老院奨励金(公益事業)
委託費	23,751	15,425	8,326	PC保守、消通委託費、保育委託、人材派遣等
雑費	467	368	99	
事業費計	719,935	718,526	6,409	

資金調達及び設備投資の見込を記載した書類

(1) 資金調達の見込について

借入の予定	借入先	金額
事業番号	借入先	金額

(2) 設備投資の見込について

借入の予定	借入の内容	金額
事業番号	設備投資の内容	金額

## 令和7年度 研修計画

令和7年度は、JNA生涯学習ガイドラインに基づき、これまでの教育計画を生涯学習支援研修計画と表記を変更し、学習者を主体とする計画になるように、生涯学習支援基本方針を整備し、分類の変更を行い、令和7年度の静岡県看護協会重点事業に沿って計画しています。

詳細はホームページに掲載しますのでご確認ください。

### 令和7年6月・7月申込開始の研修紹介

No	研修名		開催日	申込期間
6	新人看護職員研修 新任期フォローアップ研修		8/14(木)	6/1～6/10
10	臨床判断をOJTで活かして組織の看護力を高めよう		9/11(木)12/15(月)	7/1～7/10
24	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修		8/1(金)8/5(火)	6/1～6/10
26	在宅・施設における感染予防対策の実際		9/12(金)	7/1～7/10
38	新人看護職員指導者研修	研修責任者研修	各5日間	7/1～7/10
39		教育担当者研修		
40		実地指導者研修		
46	認定看護管理者教育課程サードレベル公開講座 「人材管理Ⅲ 社会システムと労務管理」		9/4(木)	7/1～7/10

令和7年4月から研修申し込みシステムがマナブルに変わりました。研修を申し込むためには個人アカウントの登録が必須です。個人アカウントの登録はホームページ研修案内からマナブルにお入りください。

### 令和7年度感染管理認定看護師教育B課程

4月3日に開講式が行われ、3期生11名が研修をスタートしました



## 令和6年度 訪問看護出向研修等支援事業実践報告会を開催しました

◆開催日：令和7年2月15日(土) 参加者：47名

訪問看護出向研修等支援事業を開始し6年目となり、本事業をとおりて病院と地域との看看連携が進み、切れ目のない入退院支援が構築されてきています。今年度の実践報告会は、7名の出向看護師から研修で得られた成果や今後の課題と次年度に繋げるための取組みについての報告。グループディスカッションでは、①病院と地域を繋ぐ情報提供・共有、②慢性疾患患者を取巻く地域連携の体制づくり、③看護を繋ぐ退院支援カンファレンスの開催を考える、④院内の入退院支援部門の体制拡充を考えるをテーマに意見交換を行いました。参加者からは「病院と訪問との連携が強まっているのを感じた。事業が次のステップに繋がっていくのを感じられ良かった」「退院支援カンファレンスの意義をあらためて感じる事ができた」等前向きな意見が聞かれ病院と地域の相互理解が一段と進み有意義な実践報告会となりました。

事業部 牧野



会長挨拶



グループディスカッション発表風景

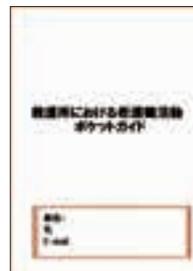
## 令和6年度「救護所等で活動する看護職育成研修会」報告

令和6年8月18日(日) 湖西市災害サポートナース研修会 ……参加者 50名  
 10月5日(土) 袋井市災害ボランティアナース研修会 ……参加者 39名  
 12月22日(日) 伊東市災害ボランティアナース研修会 ……参加者 52名

◆内容 3市より救護体制報告、災害時における救護所と看護師の役割、トリアージ等講義と演習

◆講師 ・まつおか内科循環器科クリニック院長 松岡 良太 氏  
 ・中東遠総合医療センター院長補佐 松島 暁 氏  
 ・地元の救急看護認定看護師

\*3市及び周辺市在住または在勤の看護職 141名の参加を得て、新規登録者10名が加わり3市の救護体制整備に貢献できました。



「ポケットガイド」を受講者へ随時配布

市町と看護協会がタッグを組んで頑張っています！

## 「静岡県版看護業務効率化アワード2025」の取り組みを募集します



「静岡県版看護業務効率化アワード」も3年目を迎えました。今年度は応募領域を2つに分け、より応募がしやすい仕組みとしました。

静岡県内の医療機関・介護保険施設・訪問看護ステーション等において、業務効率化推進を目的に頑張っている内容を募集します。

優れた取り組みについては、選考委員会で選考し発表・表彰をいたします。詳細は静岡県看護協会ホームページ『お知らせ』をご確認ください。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

事業部 河合・杉本

### お知らせ

令和7年度訪問看護師養成講習会の受講料に、静岡県より一部支援があります。「生涯学習支援研修計画 No.44」に掲載の受講料が変更となりました。

会員 34,500円 → 24,500円

非会員 39,100円 → 29,100円

皆様のご参加をお待ちしております



ナースセンターは看護職が安心して働き続けられるようサポートしています



お知らせ

### 看護職再就業事業

研修・就業相談会の実施

### ナースバンク事業

看護職の専門の就業相談・支援、離職時等届出制度の運営

### 離職防止対策事業

悩み相談、基礎看護技術演習、セカンドキャリアセミナーの実施

### 「看護の心」普及啓発事業

一般の方向けに実施します  
「看護の日・看護週間」イベント・高校生向けの進路説明会・「看護の出前授業」など

## 1 | 移動相談（予約：不要）

県下16のハローワーク等に看護職の就業相談員が出向き、就業についてご支援します。お近くのハローワークにお出かけください。

	下田	伊東	三島	沼津	富士 (大黒屋ビル)	御殿場	清水	静岡	焼津 (BiViキャン)	島田	掛川	磐田	浜松	浜北	細江	湖西 (新居地域センター)
6月		24日	24日	18日	10日		16日	11日	13日		16日		11日	6日		24日
7月				16日	8日	22日		9日	11日	15日		15日	9日		22日	
8月		26日	26日	20日	12日		18日	13日	8日		25日		13日	1日		26日

\*ハローワーク下田は年3回(5月・9月・1月)実施します。  
\*各ハローワークの開催はホームページでご確認ください

## 2 | 今後の予定

名称	実施施設	実施日	その他、e-ラーニング研修と看護技術演習も随時実施しています。詳細はナースセンターにお問合せください。
再就業研修	NTT東日本伊豆病院	6月18日(水)・19日(木)・20日(金)	
	聖隷研修センター(3日目は浜松市リハビリテーション病院)	7月 3日(木)・4日(金)・11日(金)	
	静岡県看護協会	10月1日(水)・2日(木)・3日(金)	
再就業者フォローアップ研修	静岡県看護協会	7月11日(金)	

## 3 | 看護の心普及啓発事業について

名称	実施施設	実施日	*各学校経由でお申し込みください。(お問合せは本所 054-202-1761まで)
高校生1日ナース体験事業	県内病院(96施設)	7月23日～8月21日	
看護学校等進路説明・相談会	グランシップ	8月18日(月) 同日開催	
看護職こころざし育成セミナー	展示ギャラリー・交流ホール		
看護の出前授業	県内小学校・中学校・高等学校	6月～令和8年2月	

ナースセンターは悩み事相談電話窓口を設置(新人専用の悩み相談電話もあり)しています。

はなしてみよう

**054-202-1780**(専用ダイヤル) / 新人専用 **090-2183-8734** 平日9:00～16:00

定時総会の委任状について

提出期限 6月9日(月)

総会は、定款により全ての正会員の過半数の出席をもって成立します。出席できない方は、当日出席される方への委任をお願いいたします。

委任状の記載について

同封の委任状へ

1. 会長または出席する方の所属・氏名を記入する
2. ご自身の県会員番号と氏名を記入する(氏名がゴム印の場合は押印)
3. 提出期限までに郵送またはご持参ください(FAX不可)

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 静岡県看護協会 宛

❗ 総会当日に委任状を持参されても受け取りができません

看護協会の動画を  
テレビで紹介!

期間 2025.5.12~9.12

テレビ局 SBS放送



見てね  
(^^)

医療安全情報  
2025年度 第1弾

医療安全推進のための取り組み

働き続けられる職場づくり推進委員会

インスリンバイアル製剤  
正しく取り扱えていますか?

2024年度、日本看護協会では、看護職によるインスリンバイアル製剤の過量投与に関連した医療事故防止を目的とし、現場の看護職1人ひとりが、あらためてインスリンバイアル製剤の取扱いや投与方法を見直し、意識化するための取り組みを行っています。



参考 公益社団法人 日本看護協会

日本で承認されているインスリンバイアル製剤は、1mLあたり100単位に濃度が統一されており、1単位は0.01mLとなっています。インスリンをインスリンバイアル製剤から正確に量り取るためには、一般の注射器ではなく、「単位/UNITS」と記載されている、インスリン専用注射器を使用する必要があります。しかしながら、インスリン専用注射器を「使用しなかった」という事例が多く報告されており、インスリン過量投与に至った背景として、「専用注射器を使用することを知らなかった」「専用注射器がなかった・見つけれなかった」等が挙げられています。

詳細はこちらから「医療安全」  
<https://www.nurse.or.jp/nursing/anzen/>



クイズに答えると、抽選で10名様にQUOカードが当たる!



問題

新しい研修申し込みシステムの名称は何ですか?

当選者

「Vol.4」のクイズの答え: 濃い青色

沢崎 由行様・マリー様・とろろこんぶ様・黒豆様・志村 奈緒子様・いちご様・永井 大亮様・橋本 孝子様・め〜ちゃん様・ミヤクミヤクブルー様

応募方法

メールに①答え②氏名③所属④電話番号⑤〒⑥住所⑦看護しずおかの感想⑧看護協会へのご意見をお書きのうえ、下記宛にお送り下さい。正解者の中から、抽選で10名の方にQUOカード(1000円分)を差し上げます。当選者は「Vol. 2」に掲載します(ペンネーム可)

メールの宛先

kango@shizuoka-na.jp  
または二次元コードから



応募締切日 6月20日(金)

読者の広場



あなたの推し活

愛犬(ルーク)と  
美味しいお店巡り

ペンネーム:てらこ

助産師あるある

「桜が満開」を「桜が全開」と  
言うてしまう

ペンネーム:すだこ